

安全データシート
SAFETY DATA SHEET制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

1. 製品及び会社情報

製品名 : TEL30
会社名 : トラスコ中山株式会社
住所 : 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
担当部署 : 大阪商品部 PB品質保証課
電話番号 : 0120-509-849
緊急連絡電話番号 : 0120-509-849
FAX番号 : 0120-509-839
使用用途 : 液体フラックス

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性:

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分2
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類対象外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類対象外

健康に対する有害性:

急性毒性 経口	区分外
急性毒性 経皮	区分外
急性毒性 吸入ガス	分類対象外
急性毒性 吸入蒸気	分類できない
急性毒性 吸入粉じん	区分4
急性毒性 吸入ミスト	区分4
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2A
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分2
特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露	区分1(中枢神経系、全身毒性) 区分3(気道刺激性)
特定標的臓器・全身毒性 反復ばく露	区分1(血液系) 区分2(脾臓、呼吸器、肝臓)
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性:

水生環境急性有害性	区分2
水生環境慢性有害性	区分2

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

絵表示またはシンボル:



- 注意喚起語:** 危険
- 危険有害性情報:** 引火性の高い液体及び蒸気
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
強い眼刺激
吸入すると有害
吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
中枢神経系、全身毒性の障害
長期にわたる又は反復ばく露による血液系の障害
長期にわたる又は反復ばく露による脾臓、呼吸器、肝臓の障害のおそれ
- 注意書き:**
- 予防策:** 使用前に取扱説明書入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
容器を密閉しておくこと。容器を接地すること/アースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
火災を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。
- 対応:** 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けること。
気分が悪いときは、医師に連絡すること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。
皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。
目の刺激が続く場合: 医師の診断/手当を受けること。
呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。
汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
漏出物を回収すること。
火災の場合には適切な消火方法をとること。
- 保管:** 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。
- 廃棄:** 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

安全データシート
SAFETY DATA SHEET制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

3. 組成、成分情報

単一 混合物の区分 混合物

化学式または一般名	含有量(%)	CAS No.	官報公示 整理番号	PRTR指定 化学物質
2-プロパノール	64	67-63-0	2-207	該当しない
ロジン	35	8050-09-7	対象外	該当しない

4. 応急措置

- 吸入した場合:** 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
医師の手当、診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合:** 皮膚を速やかに洗浄すること。
医師の手当、診断を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗濯すること。
- 目に入った場合:** 水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に
外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。
- 飲み込んだ場合:** 医師の手当、診断を受けること。
口をすすぐこと。
- 予想される急性症状:** 皮膚への長期のばく露では、脱脂性があり、皮膚炎を引き起こす。
- 最も重要な兆候:** 医学的な経過観察が必要である。

5. 火災時の措置

- 消火剤:** 小火災: 粉末消火剤、二酸化炭素、散水
大火災: 散水、噴霧水、通常の泡消火剤
- 特有の危険有害性:** 火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法:** 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
- 消火を行う者の保護:** 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項:** 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。
漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。
密閉された場所は換気する。低地から離れる。風上に留まる。
- 環境に対する注意事項:** 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。
環境中に放出してはならない。
- 回収・中和:** 漏洩物を掃き集めて空容器に回収する。
- 封じ込め及び浄化方法:** 危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策:** すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。
床面に残るとすべる危険性があるため、こまめに処理する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 技術的対策: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所・全体排気: 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。
- 安全取扱い注意: すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
容器を転倒、落下、衝撃を加える、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。眼に入れないこと。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
- 接触回避: 「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 保管** 技術的対策: 保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、かつ、はりを不燃材料で作ること。
保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。
保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。
保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をつけ、かつ、適切なためますを設けること。
保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設定を設ける。
- 保管条件: 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。-禁煙。
冷所、換気の良い場所で保管すること。
酸化剤から離して保管する。
容器は直射日光や火気を避けること。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
施錠して保管すること。
- 混触危険物質: 「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 容器包装材料: 消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度: 2-プロパノール:200ppm

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

日本産業衛生学会: 2-プロパノール:400ppm 980mg/m³

ACGIH: 2-プロパノール:200ppm(TLV-TWA),400ppm(TLV-STEL)

設備対策: この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。取扱いについては全体換気装置を設置した場所で行う。粉じんが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

保護具: 呼吸器の保護具: 換気が不十分な場合には、適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具: 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具: 適切な眼の保護具を着用すること。
保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具: 適切な保護衣を着用すること。

衛生対策: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観	淡黄褐色の液体
臭い	アルコール臭
pH	データなし
融点 凝固点	約-89.5°C
沸点	約82.4°C
引火点	約11.7°C
爆発範囲	上限 2vol%、下限 12vol%
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	約0.870 (20°C)
溶解度	水に約65%溶解する。
オクタノール/水分配係数	データなし
自然発火温度	約460°C
分解温度	データなし
臭いの閾値	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性	あり
粘度	該当なし

10. 安定性及び反応性

安定性: 通常取り扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性: 反応性及び自己重合性等の性質はない。

避けるべき条件: 高温の物体。

混触危険物質: 強酸化剤、強アルカリ。

危険有害分解生成物: 火災時の燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素等の有害ガスが発生することがあ

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

11. 有害性情報

急性毒性:	経口: データなし 経皮: データなし 吸入(粉じん、ミスト): 吸入すると有害
皮膚腐食性 刺激性:	データなし
眼に対する重篤な損傷:	強い眼刺激
呼吸器感作性:	吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性:	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性:	データなし
発がん性:	データなし
生殖毒性:	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露:	呼吸器への刺激のおそれ 中枢神経系, 全身毒性の障害
特定標的臓器・全身毒性 反復ばく露:	長期にわたる又は反復ばく露による血液系の障害 長期にわたる又は反復ばく露による脾臓, 呼吸器, 肝臓の障害のおそれ

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

吸引性呼吸器有害性: データなし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性: 水生生物に毒性

水生環境慢性有害性: 長期継続的影響により水生生物に毒性

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装: 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去する。

14. 輸送上の注意

国際規制: 海上規制情報 IMOの規定に従う。

国連番号 1993
品名 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S.
国連分類 3
容器等級 II

航空規制情報 ICAO/IATAの規定に従う。

国連番号 1993
品名 FLAMMABLE LIQUID, N.O.S.
国連分類 3
等級 II

国内規制: 陸上規制情報 消防法、道路交通法等に定められている運送方法に従う。

海上規制情報 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

国連番号 1993
品名 その他の引火性液体（他の危険性を有しないもの）
国連分類 3
容器等級 II

航空規制情報 航空法に定められている運送方法に従う。

国連番号 1993
品名 その他の引火性液体（他の危険性を有しないもの）
国連分類 3
等級 II

特別な安全対策: 危険物は当該危険物が転落し、又は危険物を収納した運搬容器が落下し、転倒もしくは破損しないように積載すること。危険物又は危険物を収納した容器が著しく摩擦又は動揺を起こさないように運搬すること。危険物の運搬中、危険物が著しく漏れる等災害が発生するおそれがある場合には、災害を防止するための応急措置を講ずると共に、もよりの消防機関その他の関係機関に通報すること。食品や飼料と一緒に輸送してはならない。移送時にイエローカードの保

安全データシート

SAFETY DATA SHEET

制定日: 2021/02/12
SDS No.: T1
改訂日:
改訂番号:

TEL30

持が必要。

15. 適用法令

労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	該当しない
労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	第2種有機溶剤法(第2条第7項危険物別表第1)
労働安全衛生法 鉛中毒予防規則	該当しない
労働安全衛生法 第57条表示対象物質	2-プロパノール(施行令第18条2の3)
労働安全衛生法 第57条通知対象物質	政令番号:632(ロジン)、494(2-プロパノール)
化学物質排出把握管理促進法 PRTR法	該当しない
廃棄物の処理および清掃に関する法律	該当しない
大気汚染防止法	該当しない
水質汚濁防止法	該当しない
土壌汚染対策法	該当しない
毒物および劇物取締法	該当しない
消防法	第4類引火性液体、アルコール類
船舶安全法	引火性液体類(危規則第2, 3条危険物告示別表第1)
航空法	引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)
海洋汚染防止法	有害液体物質2類

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。

又、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。